

ブラウンスイス種牛審査標準

制定 平 22. 4. 1

1 雌 牛

区 分	標点	説 明
体貌と骨格	25	品種としての適度な大きさと強さをもち、雌牛らしく、姿勢は優美で、各部のつりあいがよく、生き生きとして品位に富み、性質が温順なもの
品種の特徴	4	適度の大きさと骨量を備え、き甲部と尻の高さが相対的につりあいのよいもの 頭は中等な長さで、鼻鏡は広く、鼻孔は大きく、顎の強いもの
肩・背腰	5	肩は長さ中等で、肩甲骨は胸郭に強く付着し、肩後がよく充実し、中軀との結合のよいもの 背は強く、真っ直ぐで長く、腰は横突起がよく発達し、広く水平で強いもの
胸・肋腹	6	胸は深く、胸底は広く、腋が充実しているもの。肋 腹は深く、強く支えられ、腹は後方へ深く、広がっているもの
尻	10	腰角から坐骨にかけて適度に傾斜し、長く広く充実したもの。 寛は幅広く、腰角と坐骨からほぼ等距離に位置し、坐骨間が広く、腰角よりやや低いもの 尾根は坐骨間の中央でやや上部に位置し、形よくついているもの 尾は長く、次第に細く、尾房はつりあいがよく、豊かなもの 陰門はほぼ垂直で、肛門は陥没していないもの
肢 蹄	20	肢の長さは体の深さとつりあい、肢勢は正しく、広く立ち、強く鮮明で、動作は機敏で、歩様は確実なもの
肢	12	前肢と後肢は真っ直ぐ前方を向き、四肢の蹄が方形に接地し、広く立つもの 後肢は寛から下ろした垂線が蹄の中間にあり、強く鮮明で、飛節は適度な角度と柔軟性をもつもの 繋は短く、強さと柔軟性をもつもの
蹄	8	やや大きな角度で、蹄踵が厚く、蹄尖は形よく閉じているもの

乳用強健性	15	体全体に活力があり、乳用牛としての強さを示し、泌乳の時期に応じて適度の肉付きと飼料の高い利用性を現すもの
頸・き甲・ 肋・腿	12	頸は長く、肩と胸へ滑らかに移行し、咽喉、胸垂の輪郭が鮮明なもの き甲は鮮明で、肩甲骨の上縁とそれよりやや高めの棘突起がほどよいくさび形になるもの 肋骨は幅広く、平骨で長く、肋骨間が広いもの。前肋はよく張り、後肋は斜め後方へよく開張したもの 腿は、外側は平たく適度に充実し、後望して股間が広く、よく切れ上がっているもの
皮膚・被毛	3	皮膚はゆとりと弾力があり、薄めなもの 被毛は細密で光沢のあるもの
乳器	40	乳房の付着が強く、よく発達し、四乳区がつりあい、質がよく、長年にわたって高い生産能力を現すもの
前乳房	7	腹壁に強く付着し、長さは中等で、適度の容積があるもの
後乳房	6	高く、広く、強く付着し、上方から下方にかけて一定の幅をもつもの
乳房の懸垂	4	乳房を左右二等分する間溝が明瞭に現れるもの
乳房の深さ	9	飛節端よりやや高く、適度の容積があるもの
乳房のバランスと質	4	底面は水平で乳区のつりあいよく、弾力に富み、搾乳後はよく収縮するもの
乳頭	10	円筒形よく揃い、中等度の長さで太さで、各乳区の中央に適度の間隔で配列し、垂下しているもの
合計	100	

2 雄 牛

区分	標点	説明
体貌と骨格	40	品種としての適度な大きさと強さを持ち、雄牛らしく、力強い姿勢で、各部のつりあいがよく、生き生きとして、品位に富むもの
品種の特徴	6	適度の大きさと骨量を備え、き甲部と尻の高さが相対的につりあいのよいもの 頭は中等な長さで、鼻鏡は広く、鼻孔は大きく、顎の強いもの

肩・背腰	9	<p>肩は長さ中等で、肩甲骨は胸郭に強く付着し、肩後がよく充実し、中軀との結合のよいもの</p> <p>背は強く、真っ直ぐで長く、腰は横突起がよく発達し、広く水平で強いもの</p>
胸・肋腹	10	<p>胸は深く、胸底は広く、腋が充実しているもの。肋腹は深く、強く支えられ、腹は後方へ深く、広がっているもの</p>
尻	15	<p>腰角から坐骨にかけて適度に傾斜し、長く広く充実したもの。</p> <p>寛は幅広く、腰角と坐骨からほぼ等距離に位置し、坐骨間が広く、腰角よりやや低いもの</p> <p>尾根は坐骨間の中央でやや上部に位置し、形よくついているもの</p> <p>尾は長く、次第に細く、尾房はつりあいがよく、豊かなもの</p> <p>辜丸は正常に発育し、陰囊は適度に垂下しているもの</p>
肢 蹄	35	<p>肢の長さは体の深さとつりあい、肢勢は正しく、広く立ち、強く鮮明で、歩様は確実なもの</p>
肢	20	<p>前肢と後肢は真っ直ぐ前方を向き、四肢の蹄が方形に接地し、広く立つもの</p> <p>後肢は寛から下ろした垂線が蹄の中間にあり、強く鮮明で、飛節は適度な角度と柔軟性をもつもの</p> <p>繋は短く、強さと柔軟性をもつもの</p>
蹄	15	<p>やや大きな角度で、蹄踵が厚く、蹄尖は形よく閉じているもの</p>
乳用強健性	25	<p>体全体に活力があり、乳用牛としての強さを示すもの</p>
頸・き甲・肋・腿	20	<p>頸は長く、肩と胸へ滑らかに移行し、肩峰は適度な大きさと、咽喉、胸垂の輪郭が鮮明なもの</p> <p>き甲は鮮明で、肩甲骨の上縁とそれよりやや高めの棘突起がほどよいくさび形になるもの</p> <p>肋骨は幅広く、平骨で長く、肋骨間が広いもの。前肋はよく張り、後肋は斜め後方へよく開張したもの</p> <p>腿は、外側は平たく適度に充実し、後望して股間が広いもの</p>
皮膚・被毛	5	<p>皮膚はゆとりと弾力があり、薄めなもの</p> <p>被毛は細密で光沢のあるもの</p>
合 計	100	